

# 送金照会・承認手順 (Payments and Transfers)

～GCMS Plus 紹介ビデオコース～

2024年8月

**COMSUITE**  
GLOBAL TRANSACTION BANKING SOLUTIONS

三菱UFJ銀行



## 本書について

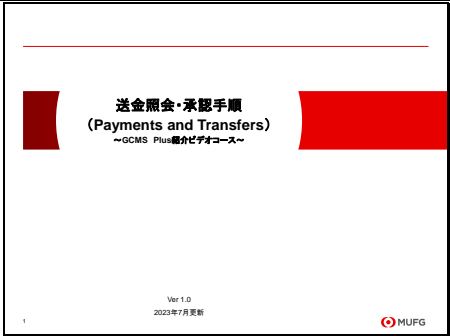

---

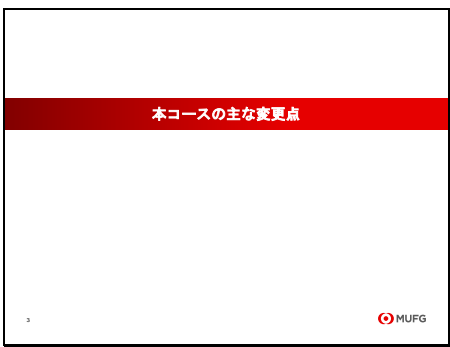
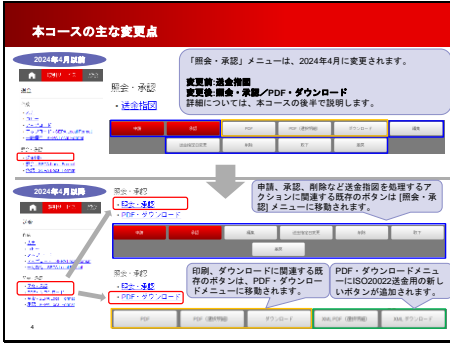
本書は GCMS Plus 紹介ビデオコース（動画）[送金照会・承認作成手順（Payments and Transfers）] および同 FAQ の付属説明資料です。


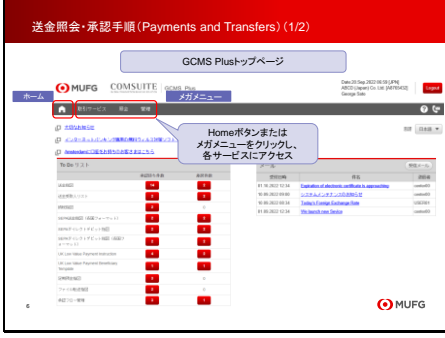

動画本編と併せてご確認ください。


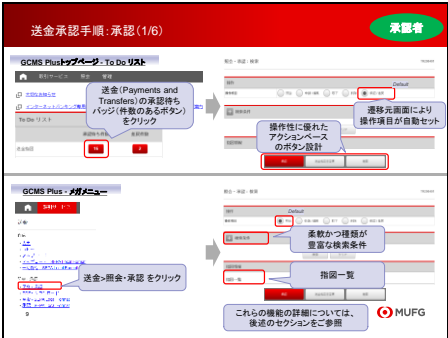
注： 本書内の文字検索やしおりの機能をご利用いただくと、簡単にお探しのトピックに移動することができます。

# スクリプト

スライド 1		<p>GCMS Plus紹介ビデオコースへようこそ。</p> <p>本書はビデオコースに付属する補足説明資料です。単独で参照、また動画ファイルと一緒にご利用ください。</p> <p>本コースでは、送金(Payments and Transfers)メニューを利用して送金照会・承認手順に関する基本的な内容をご説明します。</p> <p>&lt;コース対象者&gt;</p> <p>GCMS Plusのサービス利用開始手順の基本事項を知りたい方、特に以下に該当する方を対象としています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>GCMS Plusを初めて利用されるユーザー(以下、GCMS Plusサービスにログインしサービスを利用する方を[ユーザー]とします)</li><li>送金照会・承認の手順を知りたいユーザー</li></ul>
スライド 2		<p>&lt;目次&gt;</p> <p>本コースはGCMS Plusを初めて利用する方をはじめ、幅広いユーザーのために作成しています。</p> <p>5つのセクションに分かれていますので、既にご存じの内容がある場合は、確認が必要なセクションのみ学習してください。動画ファイルをご視聴の場合は、各セクションタイトルの横に記載されている再生開始時間をご参照ください。</p> <p>また、本書を使い学習される場合は、下記のリンクから各セクションに移動してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>セクション1 : 本コースの主な変更点</li><li>セクション2 : 送金照会・承認手順(Payments and Transfers)</li><li>セクション3 : 送金承認手順</li><li>セクション4 : 送金照会・編集・取中等の手順</li><li>セクション5 : 印刷・ダウンロードの手順</li></ul> <p>送金(Payments and Transfers)を利用した送金指図作成手順を知りたいユーザー(申請者)は、関連のGCMS Plus紹介ビデオコース[送金指図作成手順(Payments and Transfers)]をご確認ください。</p>

<p>スライド 3</p>		<p>本コースは、お客さま(以下、利用会社を[お客さま]という)がGCMS Plusをご契約いただいております。COMSUITEならびにGCMS Plusへのログイン方法をご存じで事前に基準通貨、ユーザー権限などの初期設定を完了済であることを前提としています。関連のビデオコースもご参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>COMSUITEサービスご利用開始手順 (COMSUITE紹介ビデオコース)</li> <li>基準通貨と換算レートの設定手順 (GCMS Plus紹介ビデオコース)</li> <li>ユーザープロフィールの設定手順 (GCMS Plus紹介ビデオコース)</li> <li>承認フローの設定手順 (GCMS Plus紹介ビデオコース)</li> <li>受取人マスターの設定手順 (Payments and Transfers) (GCMS Plus紹介ビデオコース)</li> <li>送金指図作成手順 (Payments and Transfers) (GCMS Plus紹介ビデオコース)</li> </ul> <p>本セクションでは、本コースの主な変更点を纏めます。</p>
<p>スライド 4</p>		<p>新しいGCMS Plusのリリース後、既存の [送金指図] メニューは、[照会・承認] と [PDF・ダウンロード] の2つの新しいメニューに分割されます。</p> <p>申請、承認、削除などの送金指図を処理するアクションに関連する既存のボタンは[照会・承認] メニューに移動されます。</p> <p>印刷、ダウンロードに関連する既存のボタンは、PDF・ダウンロードメニューに移動されます。</p> <p>PDF・ダウンロードメニューにISO20022送金用の新しいボタンが追加されます。</p> <p>詳細については、本コースの後半で説明します。</p>

<p>スライド 5</p>		<p>本セクションでは、送金 (Payments and Transfers) を利用して送金照会・承認を行うための基本事項について説明します。</p>
<p>スライド 6</p>		<p>&lt;メガメニュー&gt;          GCMS Plusにログインすると、GCMS Plusトップページが表示され、ページ上部のメガメニューから全ての利用可能サービスを確認することができます。          メガメニューとは、取引サービス、照会、管理によって分類された全てのサービスを含むメニューを指します。          どの画面からもアクセス可能です。          メガメニューから特定のサービスにアクセスするか、HomeボタンをクリックすることでGCMS Plusトップページに戻ることができます。</p>
<p>スライド 7</p>		<p>本コースでは、取引サービスメニューにある送金 (Payments and Transfers) の利用手順をご説明します。          UK Low Value Payment、ダイレクトデビット、その他サービスをご利用のお客さまは、送金 (Payments and Transfers) とは別のメニューから各サービスにアクセスしてください。          メガメニューには、お客さまのGCMS Plusのご契約、申込書およびユーザー権限に基づくサービスのみが表示されるため、お客さまの画面に表示される実際のメニュー内容とは異なる場合がありますのでご注意ください。</p> <p>&lt;注&gt;          以下の旧送金サービスが送金 (Payments and Transfers) サービスに含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 送金</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>• グループ・コンフィデンシャルペイメント</li> <li>• シングルペイメント</li> <li>• グループペイメント</li> <li>• コンフィデンシャルペイメント</li> <li>• SEPA送金</li> <li>• 国内送金(欧州)</li> <li>• DuitNow</li> </ul>
<p>スライド 8</p>		<p>このセクションでは、送金 (Payments and Transfers) を利用して送金を承認するポイントについてご説明します。</p>
<p>スライド 9</p>		<p>&lt;送金 - 照会・承認&gt;</p> <p>照会・承認メニューを利用するには、送金&gt;照会・承認からアクセスしてください。</p> <p>照会・承認メニューにアクセスするには、主に以下2つの方法があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>方法1:GCMS PlusトップページのTo Doリストからのアクセス</u></li> </ul> <p>承認者がGCMS Plusにログインすると、承認バッジがTo Doリストに表示されます。バッジには現在のTo Do件数(承認関連のタスク)が表示されます。</p> <p>送金 (Payments and Transfers) にて申請される送金指図を承認するには、GCMS PlusトップページのTo Doリストから承認待ちバッジをクリクし、照会・承認:検索画面に進みます。</p> <p>To Doリストから照会・承認:検索画面にアクセスすると、システムは承認を自動的に認識し(操作項目を承認/差戻に設定、詳細は次頁をご参照)、追加の承認関連のアクションのため</p>

の利用可能な指図一覧を表示します。操作性に優れたUI/UXデザインを持つ関連ボタンが、操作内容に応じて表示されます(一部のボタンは、ユーザー権限によっては表示されない場合があります)。

• 方法2:メガメニューからのアクセス

前ページで紹介したメガメニューを利用して、照会・承認に進むことができます。

(送金>照会・承認)

メガメニューから照会・承認:検索画面にアクセスすると、初期設定では照会の項目に選択されています。その他の操作項目である、申請/編集、削除、承認/差戻を選択できます。指図一覧は、ユーザーの選択とユーザー権限に従って表示されます。さまざまな検索基準を利用すると指図一覧をさらに絞り込むことができます。

これらの役に立つ機能については、このコースの他の箇所でご説明します。

<注>

送金タイプに関係なく、送金指図を照会・承認できます(UK LVP、SEPAダイレクトデビットを除く)。

スライド 10



<照会・承認:検索画面>

照会・承認:検索は、申請者、承認者双方が、指図を検索し、一箇所で様々な操作を実行できる画面です。

指図一覧は、すべての送金タイプの利用可能な指図を表示することができます。

この画面の最初のセクションでは、どのアクションを実行できるかをご説明します。操作項目を利用することで指図を迅速に絞り込むことができ、対応する指図を検索することができます。

承認者は、To Doリストからこの画面に移動すると、操作項目が自動的に承認/差戻に設定され、指図一覧の対象となる指図が表示されます。指図一覧から指図をより迅速に検索するには、検索条件を使用してさらに絞り込みます。検索条件の項目は初期設定では折りたたまれているため、+ボタンをクリ

ックして展開します。

送金タイプ、外国送金か国内送金かに関係なく複数の指図がある場合は、1つまたは複数の指図(一括で)のチェックボックスにチェックを入れるか、または全てにチェックを入れて同じページに表示されているすべての指図を選択することができます。取引、受取人、通知、コメント(申請者から)などの指図の内容を確認するには、ビューアイコン(虫眼鏡)をクリックして、指図明細画面に進みます。

<利用ポイント>

1ページにつき200件の指図が表示されることにご注意ください。複数のページがある場合は指図一覧の右側にある矢印をクリックしてページを切り替えます。

一覧に多くの指図がある場合は、検索条件(デフォルト設定では折りたたまれています)を利用できます。詳細はこのコースの次のセクションをご参照ください。

スライド 11



<照会・承認:検索画面>

希望の指図にチェックを入れ、画面下部の合計金額・件数の概要を確認します。

次に、承認(Approve)をクリックして、次に進みます。


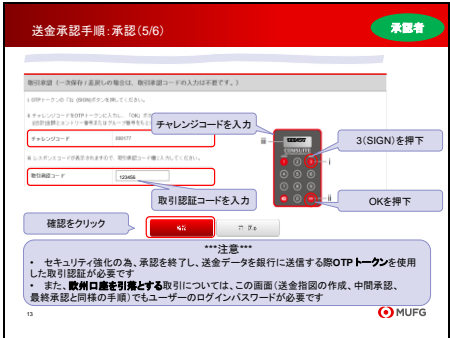
<UIUXに関する利用ポイント>

下部のボタンは、選択した操作項目に基づいて迅速かつ動的に表示されます。

操作項目として、承認/差戻、承認、取消、と送金指定日更新のボタンが表示されます。

この画面では、フローティングアクションボタン(FAB)を使用できます。対象の指図を選択すると、関連するボタンが画面の前面に表示され、簡単にクリックできます。これにより、ボタンをクリックするために下へスクロールしなくても、常に次の操作をすることができます。

UIUX(ユーザーインターフェイス/ユーザー体験)をより充実させ、理解しやすいキーコンセプトとして、赤色のボタンは承認を含む(ただしこれに限定されない)キーアクションを示します。一方、灰色のボタンは取消を含む(ただしこれに限定され

		<p>ない)その他のアクションを示します。</p> <p>ボタンの色、位置、名称は、優れた操作性のために設計されています。</p>
<p>スライド 12</p>		<p>&lt;照会・承認:確認画面&gt;</p> <p>この画面に表示されている指図情報と指図一覧を参照し、承認する指図を確認します。</p> <p>また、承認者のコメント欄にコメント(コメント/承認理由、差戻理由など)を入力することもできます。</p> <p>なお、コメントは、お客さまの社内用のためのものであり、送金指図には含まれませんのでご注意ください。</p>
<p>スライド 13</p>		<p>&lt;照会・承認:確認画面&gt;</p> <p>セキュリティ強化の為、承認を終了し、送金データを銀行に送信するために、OTPトークンを使用した取引認証が必要となりますので、OTPトークンをご利用ください。</p> <p>まず、OTPトークンデバイスから3(SIGN ボタン)を押します。</p> <p>次に、この画面に表示されているチャレンジコードをOTPトークンデバイスに入力し、OKを押します。</p> <p>その次に、6桁の取引認証コードがOTPトークンデバイスに表示されます。</p> <p>次に、取引認証コードを、該当項目に入力します。</p> <p>確認(Confirm)をクリックして次の画面に進みます。</p> <p>&lt;PSD2規制に準拠した追加手順に関する注意&gt;</p> <p>欧州のPSD2規則が適用されるお取引の場合、送金指図の作</p>

成および承認(含む多段階承認)には、申請者および承認者の双方で、取引承認を行うことが義務付けられています。

以下の基準のいずれかに該当する場合に必要となります。

- 送金(Payments and Transfers)の送金タイプが海外送金/国内送金(シングル)/店内振替(またはSWIFTNet経由の送金に相当するもの)の場合でEU/EEA各国の引落口座の場合

※ 複数の送金指図を作成または承認する場合、上記の引落口座を含む送金指図が1件でも含まれていると本手順が必要となります。

2. 送金(Payments and Transfers)の送金タイプが以下のいずれかの場合:

- 国内 - SEPA
- 国内(コンフィデンシャル) - SEPA

3. 送金(Payments and Transfers)以外のUK Low Value Paymentsの場合

4. 送金(Payments and Transfers)以外のSEPAダイレクトデビットの場合

スライド 14



<照会・承認:完了画面>

確認後、完了画面が表示されます。

その他の送金指図を継続して承認するには、続行承認(Continue)をクリックし、照会・承認:検索画面に戻ります。

GCMS Plusトップページに戻るには、終了(Exit)をクリックします。メガメニューに簡単にアクセスしたり、この画面からホームボタンをクリックすることもできます。

スライド 15



<照会・承認:検索画面>

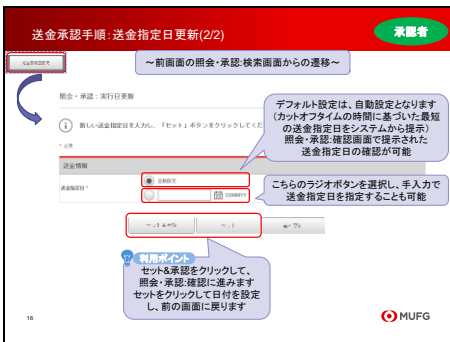
照会・承認:検索画面に戻って、承認者の送金指定日更新手順をご説明します。  
操作項目の承認/差戻を選択し、更新したい送金指図を選択、送金指定日更新 (Overwrite Value Date) をクリックして次へ進みます。

<送金指定日に関する利用ポイント>

申請者は、送金指定日を空白で設定することができます (送金指図作成時には送金指定日は必須項目ではありません)。承認者として、希望する送金指定日 (最終承認時) の設定を確認する必要があります。  
承認 (Approve) をクリックすると、銀行のカットオフタイムに基づき、システムによって自動的に可能な限り早い日付を提示されます。照会・承認:確認画面で日付を確認してください。

送金指定日を手入力で設定したい場合は、更新する指図を選択し、送金指定日更新 (Overwrite Value Date) をクリックします。詳しくは次ページでご説明します。

スライド 16



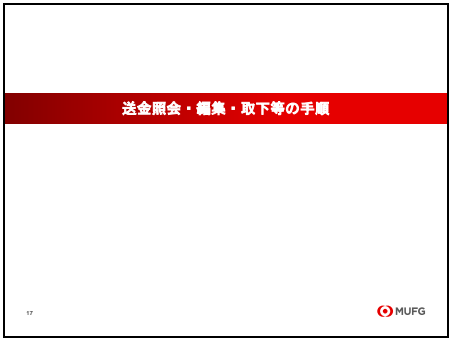

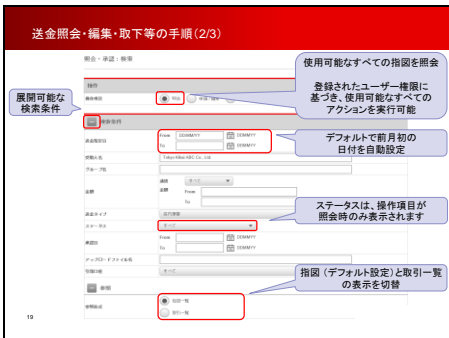
<照会・承認:実行日更新画面>


この画面では、承認者が送金指定日を設定するための2つのオプションがあります。

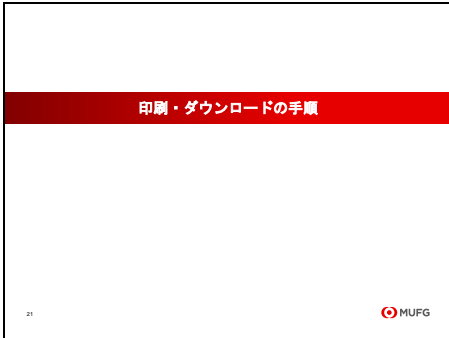


- 自動設定: 最短で可能な送金指定日を自動的に設定します (カットオフタイムベース)。
- 手入力または項目の横に表示されているカレンダーを使用します。

セット&承認をクリックして、照会・承認:確認に進みます。送金指定日が選択した指図に設定されていることを確認してください。

セットをクリックして日付のみを設定し、前の画面に戻ります。

<p>スライド 17</p>		<p>このセクションでは、送金指図の照会、申請、編集、取下、削除を行うために送金 (Payments and Transfers) を使用するキーポイントについて説明します。</p>
<p>スライド 18</p>		<p>&lt;送金 - 照会・承認&gt;</p> <p>照会・承認メニューを使用するには、送金&gt;照会・承認からアクセスしてください。</p> <p>SEPAローカル・フォーマットを使用するお客さまについては、照会・承認のSEPAローカル・フォーマット関連メニューをご利用ください。その他のすべての送金タイプについては、照会・承認メニューを使用します。</p>
<p>スライド 19</p>		<p>&lt;照会・承認:検索画面&gt;</p> <p>照会・承認画面は、すべてのユーザー(申請者、承認者)が使用することができ、送金指図が保存または作成された後に利用可能なすべてのアクションを実行する際に使う共通の画面です。</p> <p>メガメニューからこの画面にアクセスすると、デフォルト設定の操作項目では照会に設定されます。登録済のユーザー権限に基づいて、利用可能なボタンはすべて画面下部に表示されます。</p> <p>操作項目のセクションの下の検索基準セクション(デフォルト設定では折りたたまれています)が表示されます。このセクションを展開するには、+ボタンをクリックします。</p> <p>メガメニューからこの画面にアクセスすると、初期設定では、前月(前月からの送金指定日)の指図が自動的に指図一覧に</p>

		<p>表示されます。新しい送金指定日を入力したり、送金タイプ、ステータスなどその他の検索条件と組み合わせて検索結果を絞り込むことができます。</p> <p>また、照会モードの場合のみステータス項目を選択できます(選択した操作項目に基づいて検索基準が動的に変更されません)。</p> <p>詳しくは次ページをご覧ください。</p> <p>検索基準の一番下にあるビューの種類は、指図または取引で選択できます。なお、取引一覧表示の場合は、照会のみ可能で、ボタンは表示されません。</p> <p><b>&lt;UIUXに関する利用ポイント&gt;</b></p> <p>検索フィールドは大文字と小文字を区別する必要はありません。</p> <p>部分検索は、完全一致を必要とする固定値を持つ特定の項目を除き、すべての項目に適用できます。</p>
<p>スライド 20</p>		<p><b>&lt;照会・承認:検索画面&gt;</b></p> <p>操作項目は、現在どのようなアクションを行うかによって変更できます。</p> <p>あらかじめユーザー権限が正しく設定されており、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保存した指図を申請または編集する必要がある場合は、申請/編集を選択します(申請権限が必要)</li> <li>申請した指図を取下げの必要がある場合は、取下げを選択します。承認者が承認または拒否するまでは、取り消しはできません。(申請およびアップロード権限が必要)</li> <li>保存した指図を削除する場合は、削除を選択します。また、他人が保存した指図を削除することもできます。削除する前に、対象の指図を確認してください。(申請権限が必要)</li> </ul>

<p>スライド 21</p>	 <p>印刷・ダウンロードの手順</p>	<p>このセクションでは、送金 (Payments and Transfers) を利用してPDFをダウンロードおよび作成するためのポイントについて説明します。</p>
<p>スライド 22</p>	 <p>印刷・ダウンロードの手順(1/3)</p>	<p>&lt;送金・照会・承認・PDF・ダウンロード&gt;</p> <p>PDF・ダウンロードメニューを使用するには、送金&gt;照会・承認&gt;PDF・ダウンロードからアクセスしてください。</p> <p>PDF・ダウンロードでは、送金指図を印刷またはダウンロードできます。</p> <p>SEPAローカル・フォーマットを使用するお客さまについては、照会・承認のSEPAローカル・フォーマット関連メニューをご利用ください。その他のすべての送金タイプについては、PDF・ダウンロードメニューを使用します。</p>
<p>スライド 23</p>	 <p>印刷・ダウンロードの手順(2/3)</p>	<p>&lt;PDF・ダウンロード:検索画面&gt;</p> <p>PDF・ダウンロード:検索は、申請者と承認者が送金指図を印刷またはダウンロードするための画面です。</p> <p>指図一覧は、すべての送金タイプの利用可能な指図を表示することができます。</p> <p>指図一覧から指図をより迅速に検索するには、検索条件を使用してさらに絞り込みます。検索条件の項目は初期設定では折りたたまれているため、+ボタンをクリックして展開します。送金タイプ、外国送金か国内送金かに関係なく複数の指図がある場合は、1つまたは複数の指図(一括で)のチェックボックスにチェックを入れるか、または全てにチェックを入れて同じページに表示されているすべての指図を選択することができます。(*)取引、受取人、通知、コメント(申請者から)などの指図の内容を確認するには、ビューアイコン(虫眼鏡)をクリックして、指図明細画面に進みます。</p>

(\*)どのダウンロードボタンをクリックするかによって、ダウンロードに含まれる指示の範囲が異なります。

<利用ポイント>  
 1ページにつき200件の指図が表示されることにご注意ください。複数のページがある場合は指図一覧の右側にある矢印をクリックしてページを切り替えます。  
 一覧に多くの指図がある場合は、検索条件(デフォルト設定では折りたたまれています)を利用できます。

スライド 24



<PDF・ダウンロード:検索画面>

希望の指図にチェックを入れ、画面下部の合計金額・件数の概要を確認します。

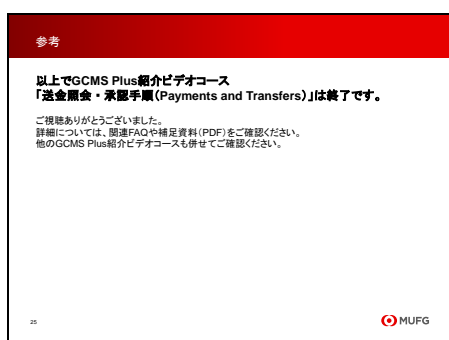
次に、目的に合うボタンをクリックして、ファイルをダウンロードします。

<UIUXに関する利用ポイント>

下部のボタンは、選択した操作項目に基づいて迅速かつ動的に表示されます。

操作項目として、承認/差戻、承認、取消、と送金指定日更新のボタンが表示されます。

スライド 25



## ご留意事項

- 本資料の決済商品・スキームはその他のお取引(預金・融資等)とは独立した取引であり、決済商品・スキームをお申込頂くかどうかは、株式会社三菱 UFJ 銀行(以下、当行)のその他のお取引(預金・融資等)の条件となるものではありません。
- 本資料は法律上・会計上・税務上の取扱いについて、当行が専門的な助言を行うものではありません。また、本資料に関連して生じた一切の損害については、当行は責任を負いません。本資料に記載された事項に関する法律上・会計上・税務上の取扱いについては、貴社ご担当の顧問弁護士、会計士、税理士など専門家にご相談下さいますようお願い申し上げます。
- 本資料により、貴社と当行の間には何ら委任その他の契約関係が発生するものではなく、当行が一切法的な義務・責任を負うものではありません。
- 本資料に記載された一部の商品のご導入については、当行所定の審査が必要となります。また、当行は債権譲渡スキームなどにおいてアレンジャーとしての役割を担うことがあります。一方で与信を供与する立場にもあるため貴社と利害関係が対立することがあります。
- 各種のお取引やサービスをご利用いただきます際に、海外にて貴社並びに貴社の海外現地法人様などが当行にて外貨預金口座をご開設・保有いただく場合があります。新規に外貨預金口座をご開設いただきます際には、一般的に以下の点にご留意ください。
  - 円貨以外の通貨で預金を保有する場合、為替相場の変動により、元本の円貨換算額が当初預入時の円貨換算額を下回る(損失が生じる)恐れがあります。
  - 外貨預金は、口座開設をされる当該国の現地法に基づく商品ですので、現地法・規制等の変更により、預金の元利金の受取り額が変更されたり、引き出し制限などを受ける可能性があります。また、急激な為替相場の変動によりお取扱いを一定期間停止することがあります。
  - 外貨預金が、現地の預金保険の対象となるか否か、預金保険の対象となる金額などは、国毎に異なります。なお、日本においては預金保険の対象外です。
  - 外貨預金の利子に課される税金の取り扱いも、預金開設国毎に異なります。
  - 預金の適用利率や取り扱い手数料は、対象国、対象通貨、取引規模などにより異なるため、予めお示しすることができません。
- 送金取引、外国為替取引、資金調達、各種 EB 商品、アドバイザーサービスなどの手数料等は、対象国、対象通貨、取引規模、サービス内容などにより異なるため、予めお示しすることができません。具体的にお取引やサービスをご希望される場合には、上記の内容を伺った上で、個別に詳細をご案内申し上げます。
- 掲載サービスの内容及びシステムの仕様は事前に通知することなく変更する場合があります。また、一部サービス/商品については現在開発中のものが含まれており、当行及びその他諸事情によりサービス/商品の提供ができないこともございますので予めご了承ください。
- 本資料は当行の著作物であり、著作権法により保護されております。当行の事前の承諾なく、本資料の全部または一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。
- 本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当行はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当行の現時点での判断を示しているに過ぎません。
- 本資料は作成日現在における一般的な情報の提供を目的としており、何ら取引ないし契約の条件提示あるいは投資等の行為の勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された事項に関するリスクの多寡及びそれが貴社にとって妥当なものか否かは、貴社が自己の責任に基づき独自にご判断いただくようお願い申し上げます。

当行が契約している指定紛争解決機関: 一般社団法人 全国銀行協会

連絡先: 全国銀行協会相談室

電話番号: 0570-017109 または 03-5252-3772

受付時間 / 月～金曜日 9:00～17:00(祝日、12/31～1/3 等を除く)

上記機関は、申立人またはその代理人が日本語で対応できること、紛争の対象となる契約・法律行為にかかる準拠法は日本法に限ることなどの制約を設けていることがありますので、ご注意ください。

〒102-0083 東京都千代田区麹町五丁目 1 番地 1 麹町ガーデンタワー

株式会社三菱 UFJ 銀行

連絡先: トランザクションバンキング部

Confidential / ©MUFG Bank, Ltd. All rights reserved